

関西支部活動報告

関西支部では、空間情報話題交換会、GIS 体験セミナー、関西地域 GIS 自治体意見交流会、リモートセンシング講習会および支部総会・講演会などを開催してきましたので、その概要を報告します。

(1) 空間情報話題交換会

関西支部では、産官学の垣根にとらわれない新たな活動を模索すべく、2000 年 11 月に空間情報ワーキンググループを結成し、空間情報に関連する技術者・研究者の意見を取り入れ、まったく新たなワーキンググループとして支部活動の一翼を担いながら話題交換会を運営してきました。2004 年 4 月からは、これまでの空間情報ワーキンググループを発展的に解消し、話題交換会を主要な支部活動として位置づけることとしました。昨年度からこれまでに開催してきた話題交換会の内容は以下のとおりです。

第 17 回話題交換会 (2003 年 8 月 29 日, エル・おおさか)

「地上型レーザースキャナーの応用事例と動向」

リーグルジャパン(株) 松田 重雄 氏

第 18 回話題交換会 (2003 年 12 月 5 日, エル・おおさか)

「次世代のデジタル写真測量技術の展望～画像計測技術は人間の視覚を超越できるか～」

京都大学 小野 徹 氏

第 19 回話題交換会 (2004 年 2 月 27 日, エル・おおさか)

「既存 GIS データを用いたインターネットにおける 3 次元表現」 (株)システム・ケイ 福田 潤 氏

第 20 回話題交換会 (2004 年 4 月 23 日, エル・おおさか)

「写真測量と三次元計測の最前線」

(株)三次元メディア 佐藤 淳一 氏

(2) GIS 体験セミナーの開催 (2003 年 10 月 20 日, 立命館大学)

空間情報に関する最新動向を把握する同時に、PC などに触れながら GIS そのものを体験する機会として、GIS 体験セミナーを開催しました。以下のように、座学での情報収集と PC での実習を一体化した内容で実施しています。参加者は 26 名でした。なお、このセミナーには立命館大学文学部地理学教室と ESRI ジャパン(株)のご後援をいただいています。

講演「空間情報と GIS」

総合地球環境学研究所 吉村 充則 氏

ArcGIS 体験講座 (PC を用いた実習形式)

(3) 第 5 回関西地域 GIS 自治体意見交流会 (2003 年 12 月 18 日, 兵庫県農業共済会館)

GIS 学会関西地方事務局との共催行事として、関西地域 GIS 自治体意見交流会を開催しました。当日は総勢 135 名の参加者があり、たいへん盛況でした。主な講演内容は以下のとおりです。

「官民共同による GIS データ整備について」

大阪府土木部 西端 薫 氏

「高槻市のベースマップ更新手法について」

高槻市建設部 原本 節男 氏

「高槻市における 3 次元都市モデリング」

大阪工業大学大学院 山野 高志 氏

「モバイル通信技術と WebGIS を活用した道路防災情報システム」

兵庫県県土整備部 北川 新也 氏

「宝塚市における GIS への最近の取組みについて」

宝塚市土木部 小川 清次 氏

パネルディスカッション「空間データの整備と GIS の利活用」

コーディネータ：大阪工業大学 吉川 眞 氏

パネラー：西端 薫 氏 (前掲) 山野 高志 氏 (前掲) 小川 清次 氏 (前掲)

原本 節男 氏 (前掲) 北川 新也 氏 (前掲)

(4) リモートセンシング講習会の開催(2004年5月28日, エル・おおさか)

上記の講習会がエル・おおさかにおいて開催され, 総勢約 57 名の参加者で盛会のうちに終わることができました。詳細は本誌別ページをご覧ください。

(5) 平成 16 年度関西支部総会・講演会の開催(2004年6月25日, エル・おおさか)

a) 総会

平成 15 年度事業報告, 平成 15 年度収支決算, 平成 16 年度事業計画案, 平成 16 年度収支予算案, 役員の交代について審議の結果, 満場一致で了承を得て新年度の事業を進めることになりました。平成 16 年度・平成 17 年度の支部役員は以下のとおりです。

支部長	小林 和夫	近畿測量専門学校	幹事	中北 英一	京都大学大学院
副支部長	吉村 充則	総合地球環境学研究所	幹事	木全 敬蔵	奈良大学
幹事長	西岡 本良	(株)かんこう	幹事	越智 士郎	近畿大学
監事	増川 眞澄	写測エンジニアリング(株)	幹事	山下 恵	近畿測量専門学校
幹事	木下 章	国土地理院近畿地方測量部	幹事*	庄林 典秀	内外エンジニアリング(株)
幹事	柳川 重信	豊中市	幹事**	熊谷樹一郎	摂南大学
幹事	清水 啓治	(株)かんこう			
幹事	宮原 健吾	(財)京都市埋蔵文化財研究所			

*は会計担当を, **は事務局担当を示す。

b) 講演会

総会後の講演会は, テーマを「3次元データの計測と応用」とした上で, 次の3件のご講演をいただきました。なお, 本講演会は第21回空間情報話題交換会を兼ねて開催されています。

「レーザー計測を利用した都市と文化遺産のビジュアライゼーション」

(株)キャドセンター デジタルアーカイブ・ラボ 所長
(立命館大学 COE 推進機構 教授)
高瀬 裕 氏

「空間データを活用した都市景観シミュレーション~データ・インテグレーションからフュージョンへ~」

大阪工業大学大学院 山野 高志 氏
大阪工業大学 教授 吉川 眞 氏

「レーザー計測による熱帯林バーチャルフォレスト構築と光環境解析」

総合地球環境学研究所 助教授 吉村 充則 氏
近畿測量専門学校 山下 恵 氏

高瀬氏のご講演では, 3次元データの応用について, さまざまな分野での具体例を多くご紹介いただくとともに, バーチャルリアリティを用いた最新の技術動向をお話いただき, たいへん好評でした。また, 山野氏・吉川氏のご発表では, LiDAR データや高空間分解能衛星データ, CAD データを景観分野において融合的に利用する事例が紹介され, 参加者は熱心に耳を傾けていました。吉村氏・山下氏のご講演では, これまでのご研究の内容を中心に, 熱帯林を対象とした観測に対して3次元データの計測技術がどのような貢献していき, 新たな展開にどう寄与してきたのかをご講演いただきました。今後の空間情報の応用面で大いに参考となるお話をいただきました。